

臨床研修「地域保健」研修(保健所プログラムの特色、重視点、課題、等)

(2005. 4. 5.)

入力番号	施設コード	医師研修人数	研修プログラムの特色	実施計画における重視点	
00274	4-0072	1	現在のところ必修研修での受け入れ準備をしているが、それ以外については要望により	なるべく研修をすくなく、実地体験を重視する。プログラムの中に研修医の希望に合わせて、計画できる時間枠をもうける。	
00266	4-0073	1	福島県では、日本公衆衛生学会等主催の「地域保健・医療」研修指導者開発ワークショップに準じて福島県保健福祉事務所標準研修プログラムを作成した。当事務所でも、これを基に実施する予定。 当県は、保健所と福祉事務所が統合されたため、研修プログラムにも保健所と福祉の連携がプログラムミックスされている。プログラムは13テーマ(環境衛生、食品衛生、動物愛護管理、健康づくり、難病・結核・エイズ・感染症対策、医療、母子・高齢者・障害者保健福祉、生活保護)で構成されており、実地体験を重視し講義は、各テーマの導入に必要な最小限のもの及び他施設の研修で得られない知識の習得に限定した。	現場重視 当保健所では、環境部門を有するため、廃棄物行政の実地研修が特色となろう。	
00261	4-0082	1	当所では2週間の「地域保健」研修の受け入れを行うこととしている。	研修期間の2週間の中で、保健所の通常業務の中で研修するにふさわしい業務を組み立て、座学と現場実習を組み合わせて紹介することとした。環境廃棄物行政について、1日をあて、循環型社会の構築医療廃棄物問題についても関心をもっていただこう計画した。	
00154	4-0084	1	柏崎保健所管内の「原子力発電所の見学」や六日町保健所管内の「ゆきぐに大和病院の見学」等、近隣保健所と連携して研修を実施する	地域特性を考慮し、近隣保健所と連携しいたプログラムを作成した。	
00056	4-0085	1	新潟県全域の保健所での受け入れを考えているので、県下の保健所であれば、ほぼ同一の水準であるが、保健所により、特色をもたせた内容となる。	研修期間の2週間の中で、保健所の通常業務の中で研修するにふさわしい業務を組み立て、座学と現場実習を組み合わせて紹介することとした。環境廃棄物行政について、1日をあて、循環型社会の構築医療廃棄物問題についても関心をもっていただこう計画した。	
00055	4-0090	1	各課の所管業務が一応ひととおり理解でき、保健所機能の地域社会における位置づけを理解できるように、配慮した。	一方的な講義・説明ではなく、実際の事業になるべく参加してもらい、保健・医療現場の実情を体験できるよう計画したい。	
00054	4-0092	1	人口約7万人の「離島」ゆえの様々な課題を理解していただこう計画したい。	標の枠組みを超えて、公衆衛生が目指す方向が理解できることを重視した。	
00216	4-0093	4	講義を少なくし、研修医が能動的に保健所事業に参加し、研修できるよう配慮した。	主に業務及び実践的な研修プログラムとしたが相手機関、事業所等の理解と協力が不可欠である。	
00115	4-0094	1	主に業務及び実践的な研修プログラムとしたが相手機関、事業所等の理解と協力が不可欠である。	保健所の業務のうち、指導者が「医師及び専門職」が担当でき、且つ、実習の業務であることを選定した。	
00299	4-0096	1	1人に対し、1ヶ月間の内、週1日で4日間実施する。		
00172	4-0101	1	市町村や医師会等の団体にも協力依頼し、保健所以外の地域保健・医療にも研修計画している。また具体的な計画は立案していない。臨床研修病院と今後協議していく予定である。		
00214	4-0102	1	保健所の事業の中で特に医師が関係する内容を研修に含める。(結核審査会、各種相談や家庭訪問、医療機関の立入検査(医療機関の了解のもと)、感染症、食中毒などの健康危機管理など)。市町村・医師会などの協力のもとに、可能な範囲での事業見学や参加など。	保健医療行政制度を基本とした保健所の事業活動の実際は、地域・保健医療の統合した中に、どのような位置づけられるのかを理解し、その中で公衆衛生の専門医師の果たすべき役割を理解すること。	
00037	4-0105	1	1	リスク管理の方法と標準統計のコンテツを予定しているが、受け入れは10月以降のため現在検討中です	地域住民とのコミュニケーションや社会◆の実務◆考え方

研修受け入れ 1:H17年度受け入れ予定;2:研修協力施設だがH17年度受け入れ未定;3:研修協力施設ではない;4:その他

臨床研修「地域保健」研修(保健所プログラム)の特色、重視点、課題、等)

(2005. 4. 5.)

入力番号 施設コード	苦心点、課題	その他	備考
00274 4-0072	<p>-県で作成したプログラムを基本とし、研修医の希望を取り入れた1カ月の日程を組むのが今後大変であると思われる。・評価については、具体的にでないため、今後検討していく予定である。</p>		<p>07 1:プログラムは現在、最終調整中のため、出来次第送付いたします。(4月中旬ごろまで)</p>
00266 4-0073	<p>現在「福島県保健福祉事務所標準研修プログラム」を検討委員を中心に作成中で(最終段階)であるため資料としてお送りすることができません。</p>		
00261 4-0082	<p>市町村合併に伴ない研修に相応した施設が管外になったこと</p>	<p>臨床研修病院間で研修医に対する取扱いに差があること。県庁主催は研修医制度に関して機能していない</p>	
00154 4-0084			
00056 4-0085			
00055 4-0090	<p>臨床研修医として「臨床」を重視した場合、病院から地域へ継続した医療あるいは検診業務、予防接種業務を理解することが重要であると思われるが、現在の保健所では対人保健サービスの場合はなくなりつつあり、市町村の協力に負うこととなった。</p>	<p>医学部在学中の保健所実習をもうすこし魅力的なカリキュラムすれば、臨床研修における保健所実習の内容をフオーカスをし易い形のできるように思う。医師養成のどの時期に公衆衛生学を座学ではなく体験的実習すればよいのか、検討すべきと思われる。</p>	
00054 4-0092	<p>保健所には様々な事業はあるが、研修受入期間に全ての事業がある訳ではない。また、年度当初に事業日程が確定していない事業も多いことからプログラム作成がむずかしい。</p>	<p>臨床研修において「地域保健・医療」は重要な分野ではあるが、保健所に対する受入体制整備が何ともなされていない。法律改正による対応であり、厚生労働省も保健所対応に関しての支援措置を検討すべき。</p>	
00216 4-0093	<p>研修運営委員会を組織して、担当者の共通認識、意志の疎通がスムーズになるよう回か委員会を持った。</p>	<p>指導医経過、設備経過を直接配分していただきたい。</p>	
00115 4-0094		<p>プログラムの履修には保健所事業の実施状況に左右される恐れがある。</p>	
00299 4-0096			
00172 4-0101		<p>せひ、まとまりましたら結果をお教え下さい。</p>	
00214 4-0102	<p>保健所と市町村との連携がどれだけ図れるか。</p>		
00037 4-0105	<p>短期間のため内容の絞り込みに頭をひねっているところです</p>		

研修受け入れ 1: H17年度受け入れ予定; 2: 研修協力施設だがH17年度受け入れ未定; 3: 研修協力施設ではない; 4: その他

臨床研修「地域保健」研修(保健所プログラムの特色、重視点、課題、等)

(2005. 4. 5.)

入力番号	施設コード	医師研修人数	1ヶ月以上の研修期間	研修プログラムの特色	実施計画における重視点
00240	4-0107	2	1		
00223	4-0108	2	1	1ヶ月より長い期間の研修は予定していない。	
00131	4-0111	2	1	別紙のとおり	別紙のとおり
00129	4-0113	2	1	保健所における医師の業務を幅広く体験してもらうとともに、保健所業務全般にもできるだけ触れたい。	医師として実際に行うこと(エイズ相談、検査、結核診査会、市町村健診、予防接種など)をできるだけ体験してもらうこと。
00034	4-0114	1	1	群馬県内の他の保健所と同様である。	
00035	4-0118	0	1	群馬県内の他の保健所と同様である。	
00174	4-0119	1	1	県の研修プログラムに2か月の記載はあるが、実際には希望なく、また具体的な計画はない。	講義はできるだけ減らし、実習(実技)を増やす。
00179	4-0121	1	1	1ヶ月の研修で実務を含めて、保健所業務全般を学ぶことができる。高齢者福祉(老人介護施設での研修)や障害者福祉(施設見学)についても研修できる。研修を一定のレベルに保ち、保健所間の格差を排除するため、主要な研修内容は共通とし、県下の全保健所の医師が共同で研修を担当する。	・福祉法令に基づいた地域保健活動を理解する。・地域の健康づくりを経験し、ヘルスプロモーション。概念を理解する。・小児から高齢者までの生涯を通じた実生活に直結した健康づくりにかかる保健指針について理解する。・結核感染症、食中毒等の発生事例への適切な対応を通じて地域の健康危機
00206	4-0124	1	1	研修にかかわるスタッフ等が十分でないので、受け入れ期間を1週間と短い期間しか設定できなかったため、ポイントをしぼらざるをえなかった。	
00186	4-0125	1	1		・保健所の業務全体を学べるようにした。
00258	4-0128	1	1	保健所での研修は、1週間(5日間)だけであり、十分に理解を得られない場合には、至らないと思いますが、保健所全体の動きとその役割、医師としての役割を理解してもらえようように考え	
00215	4-0132	1	1		
00162	4-0139	1	1	計画推進 医療計画、医療機関への立入検査 高齢者福祉保健計画 保健予防 感染症対策、結核審査会、精神、保健、小児慢性疾患、保健師家庭訪問	保健所の業務を一通り、経験してもらい公衆衛生の第一線で、何が何を根拠にどの様に行なわれているかを知ってもらう。
00038	4-0143	2	1	5名が1人ずつ4日間の研修を行うため、保健所常勤医師がブラリセクタージュにて研修を行う。	
00128	4-0144	2	1	保健所と保健センターが組織的に一体化していることで、両者の事業をプログラム組み込むことができる。	実際に行っている事業への積極的な参加
00076	4-0145	2	1	いろいろな地域の施設と協力することで地域のネットワークをわかるようにする点と地域の特徴を理解してもらう点	地域保健を積極的に考える医師の養成
00290	4-0146	1	1	精神保健福祉センター、衛生研究所、感染症指定病院、児童相談所等関係施設での研修をプログラムに入れた	結核集団感染、食中毒、感染症などについてシミュレーションにて演習できるように準備した。

研修受け入れ 1: H17年度受け入れ予定; 2: 研修協力施設だがH17年度受け入れ未定; 3: 研修協力施設ではない; 4: その他

臨床研修「地域保健」研修(保健所プログラムの特色、重視点、課題、等)

(2005. 4. 5.)

入力番号 施設コード	苦心点、課題	その他	備考
00240	4-0107	具体的なプログラムが未定の為、空欄で送付致します。	
00223	4-0108	"	
00131	4-0111	別紙のとおり	
00129	4-0113	できるだけ講義や見学に終わらないよう、自らが手やからだを動かせる内容できるだけ多くすること。感染症・食中毒など、事案が発生していない時の疑似体験	プログラムの概要であり、具体的には今後決定します。
00034	4-0114	医師1人で、他のスタッフも削減され、研修体制の整備が大変厳しい状況である。	
00035	4-0118	医師業務のため、専任の配置があった場合に、研修を行う予定である。	
00174	4-0119		群馬大学のプログラムについては県内同一のため省略します。
00179	4-0121		県保健所長会で作成中
00206	4-0124	「地域保健・医療」研修プログラムを保健所で実施するにあたり何を求められているのか、所内で共通の認識を共有できるまでに時間を要した。特に短期間しか受け入れられない為、研修病院が複数の場合、受け入れ時期、人数等の調整を早期に実施すべきである。	
00186	4-0125	・実習期間中に、実習対象となつている事象が生じるか不確定であり、また対象者の都合も未定であるため、プログラムは流動的なものにならざるを得なかった。	
00258	4-0128		当保健所では、現時点では作成していません。
00215	4-0132		
00162	4-0139	具体的な実施計画については、これから企画するところであります。	
00038	4-0143	臨床研修病院から、保健所に研修医が派遣される時期等、定まつた期日が示されず、具体的なプログラムを立て保健所職員の協力がどの程度まで得られるか少し心配である。	
00076	4-0145	新規事業で、業務が増加すること予算的な措置がほとんどない点	
00290	4-0146	所内のスペースが狭く、研修医の机を置く場所に苦慮(各月2名分)	常勤医師は1名であり、他職種の出向に担当をお願いすることも多い、時間がとれるか心配である

臨床研修「地域保健」研修(保健所プログラム)の特色、重視点、課題、等)

(2005. 4. 5.)

入力番号	施設コード	医師研修人数	研修プログラムの特徴	実施計画における重視点	
00110	4-0154	1	1	どこに現場に出ているか、保健所業務のみでなく、関連施設の見学等を含め、地域保健・福祉・医療・公衆衛生活動を理解し、医師としての基本的な態度、技能、知識を身につける。	現場主催
00126	4-0158	1	1	千葉県の詳細にあり、1ヶ月以内とされている。	今後、臨床研修病院と話し合う予定。具体的には研修医の希望をとり入れ計画する予定としている。
00187	4-0160	1	1	事例演習を取り入れ、単なる講義・見学・同行等に終わらない研修を目指した。また、市が事務処理や事業を推進していく上で、医師に理解してほしい項目を研修プログラムに組み込んで、市内の保健福祉事務所の研修プログラムは、基本的に共通の研修分野(項目)を実施することとしている。	地域保健・医療、予防医療から福祉サービスに至る連続した包括的な保健医療についての理解を深めてもらうため、限られた時間の中で幅広い内容のプログラムとすること。 研修医が現場を体験できるよう研修内容をできるだけ講義形態ではなく見学等の方式を採用した。
00220	4-0161	2	1	保健所は、多様な職種に専門職員で推進されており、各課での業務に網羅的に参加して、地域保健における医師の役割が理解できるようにする。	特定の業務に片寄らないように1か月のプログラムを計画している。
00283	4-0163	2	1	千葉県県の標準研修プログラムに基づき、研修員が保健福祉事務所、地域保健及び福祉・公衆衛生全般の業務が経験できるように、プログラムとした。	プログラムが単発の実施にならないように、各事業課の日常業務・事務等について一連の流れの中で学べるように。調整を行う予定。
00273	4-0165	2	1	千葉県県の標準研修プログラムに基づき、研修員が保健福祉事務所、地域保健及び福祉・公衆衛生全般の業務が経験できるように、プログラムとした。	一つの分野について企画から完結までを一つの流れとしたカリキュラムとした(参加型)。研修医が参加できるカリキュラムを入れる。
00148	4-0168	2	1	神奈川県全体で受入推進を図ってきたため	病院との連携を推進するため、保健福祉事務所の業務すべてを体験させる
00199	4-0169	2	1	神奈川県全体で受入推進を図ってきたため	結核・エイズ等感染症対策や難病等在宅療養者への支援など医師としての関わり深い分野を必修カリキュラムとするとともに、公衆衛生の向上に果たす保健所の役割を理解していただくため、保健所業務全般にわたる個別カリキュラムを取り入れた。
00205	4-0171	2	1	区域的に山間地の県立診療所があるので、診療所研修をカリキュラムに取り入れている。	保健所における研修目標が満遍なく達成できるよう幅広くプログラムを立てるようにした。また健康危機管理(感染症や食中毒の発生等)への対応も含めて説明できるように時間配分を行った。
00046	4-0177	1	1	新医師臨床研修「地域保健・医療」の効果的な研修のあり方に関する研究報告等を参考に保健所業務の根拠法令や業務概要の説明、各種健診相談の見学実習、また市内各関連施設の見学も含めてプログラムをたてている	地域保健衛生生に対し、各事業のシステム理解を重点とした。
00219	4-0178	2	1	医師(医療)業務のみならず、各種申請書の受理や認可等の事務業務を含め、広く保健所事業のシステムを研修	県型保健所では、実際に住民とのかかわりが少なくなっているため、学ぶ場面の工夫が必要になってくる。
00048	4-0199	1	1	県の機関として協力依頼ができるかどうかと思われる研修場所の協力を得ていく予定である	
00255	4-0203	1	1		
00181	4-0206	1	1	6週間を予定している	
00211	4-0207	1	1	座学より、実際に家庭訪問や各種相談事業への参加を重点としている。医師として研修会での講義の一部を行なう事を計画している。	関係法令の理解及び各機関の役割の理解・各種対策及び業務の理解と実践・社会人としての基本的マナー、住民の接遇方法、職場での対人関係・県庁業務の理解と実践
00053	4-0210	1	1	医療機関の立入検査等の実習を可能な限り、盛り込みたい。	年間スケジュール内における、相談日等を研修の日程内に取り込むように、計画をたてた。

研修受け入れ 1:H17年度受け入れ予定;2:研修協力施設だがH17年度受け入れ未定;3:研修協力施設ではない;4:その他

臨床研修「地域保健」研修(保健所プログラムの特色、重視点、課題、等)

(2005. 4. 5.)

入力番号	施設コー	苦心点、課題	その他	備考
00110	4-0154	「立入証」等の身分。Spaceの確保		
00126	4-0158	今後、臨床研修病院と話し合う予定。研修医からのプログラム計画に積極的な希望が聞かれない(保健所で立案したプログラムとっており実施する)		※千葉県地域保健臨床研修実施要綱に基づいて実施(現在案が示されている)
00187	4-0160	業務日程との調整		※現在作成中ですので送付できるものではありません。
00220	4-0161	研修プログラムの実施日程を作成する際、見学等における研修先の受け入れや日程調整等に苦心した。		未確定の部分もあるので、資料を送付できませんので、ご了承ください。
00283	4-0163	プログラムの経験してほしい事業の时期的な制約があり均等にならないこと。スペース的に余裕がなく、研修医の机の置き場所が狭いこと。		
00273	4-0165	研修医(自)の身分がなかなか明らかにならずに計画を作成する際に困った。		
00148	4-0168	・カリキュラムの編成※月によって取得(編成)単位数が異なる。・当所の種類の及ばない、市町村・民間施設を利用した研修の場合、見学が主体となってしまう。		
00199	4-0169	研修医の身分が少しでも多くの許可、指導事業に参加させること		
00205	4-0171	県の保健所では、現場の業務が少なくなっているため、母子保健や老人保健などの研修カリキュラムを各町に協力していただく必要がある。		
00046	4-0177			定数2
00049	4-0177	実習の具体的内容については今後再検討の予定		
00219	4-0178	個人情報等の秘守項目について、どこまでも研修医に開示してよいものかを考察中である。		
00048	4-0199	県の所長室を通して、受け入れ基本的プログラム、スケジュールを作成してきたが、地域保健・医療の保健所としてのマネジメント機能がとれていない状況が明らかになった	受け入れ態勢が充分整っていないため、実際の受け入れを行わないがすすめていく予定である。	
00255	4-0203		県全体で基本プログラムを作成	
00181	4-0206	具体的日程は決まっていらないが、プログラムの作成にあたって当該研修期間中に保健所の関係重要事業が当たるよう年間計画をたてるが、その調整に苦慮すると思われる。	薬剤師、保健師、獣医等の多くの分野に分かれているので、医師としての役目の分担の少ない点、他の研修と比べて業務がない分、手持無沙汰となるかその点を要慮する。	現時点で、上記資料はない
00211	4-0207	病院の立入りや、営業許可関係者への立入りには相手の同意が必要であり、日程の調整がむずかしい。		現在作成中のため資料提供できません。
00053	4-0210	医師の臨床研修のほか、長野県看護大学の実習施設となっており、研修時期の調整に苦労した。		

臨床研修「地域保健」研修(保健所プログラムの特色、重視点、課題、等)

(2005. 4. 5.)

入力番号	施設コード	医師研修人数	1ヶ月以上の研修受入	研修プログラムの特色	実施計画における重視点
00051	4-0211	1	1	健康危機管理、地域診断を主に行う 保健所基金(静岡県)が作成した研修テキストを活用する。座学は行なわず職員と同じプログラムの事務室に机を配置し、実務中心の研修を行なう	楽しい保健所が経験できるよう 医療に直接的に関係するプログラムとする。結核・精神は各一事例を受け持ち、総合的に関連した研修とする(結核についてはDais対策の体験etc)
00050	4-0220	1	1	指導と評価の目標を具体的な水準で、体系的かつ明確な形で設定した。(B.S.Bloomの理論に基づき)。保健衛生事業14分野に、具体的な研修目標、方略、評価を記載した。	研修医が目的意識をもって研修に臨むことができるよう、目標を明確に述べることにより、行動目標と評価の形式を対応させた。
00028	4-0222	1	1	H17年度の研修医が2週間～4週間を希望している	
00188	4-0224	1	1	研修テキスト作成委員会代表者へ問い合わせ願います。静岡県富士保健所 鈴木所長 0545-65-2151	
00093	4-0228	1	1	医師以外の専門職種職員とのふれあいを通じて、自ら参加型研修とすることによって、研修医それぞれの個性・特徴(長)を生かした目標を設定し実践するものです。	健康相談への参加を重視し、研修中における自らの評価を加えました。
00127	4-0229	3	1	具体的な目標がない	具体的な目標がない
00013	4-0232	3	1	座学に片寄らぬよう、体験を考慮	保健所の医師業務と、それ以外の業務も共に理解する
00264	4-0233	4	1	2～3週間の期間で同時期には研修医を1～3名の少人数でやるように調整。	なるべく座学を少なくして実地の体験による研修ができるよう心がけている。
00244	4-0235	4	1	結核、感染症対策。精神・難病患者訪問。実施研修重視。	同上
00045	4-0238	3	1	臨床医が現場で必要な法律や制度を伝えるとともに、研修生の関心が高い分野を選択した。	保健所等地域との連携を重要視した。
00201	4-0240	7	1	新宿区は特に結核対策については先駆的に実施されており、その中で保健・福祉・医療の連携の重要性を学べる。	保健所であればこそ経験できる内容を中心にプログラムを構成。また臨床医として保健行政と連携がとれる医師の育成に努める。
00142	4-0241	6	1	・保健所での実習他、特別養護老人ホームや介護認定審査会等の福祉等の実習もとり入れ、地域での保健福祉施策が総合的に理解されるよう配慮した。	・保健所の対人及び対物保健サービスの全般的な理解。・保健、福祉施策の総合的一体的理解。
00197	4-0243	5	1	「見学」型研修ではなく、「実践」型研修となるように、各事業を体験できるようにした。地域で暮らす住民を相手にとってのようにして様々な健康づくりのしくみを知ってもらう	同上
00114	4-0244	6	1	医療監視・食品衛生監視などの監視業務、精神難病、結核、感染症などの保健所業務の他、母子保健、老人保健などの市町村業務も経験させる。医療相談窓口を経験させ区民からの医療に関する生の声をきかせる体験もさせる。	同上
00041	4-0245	6	1		研修目標
00200	4-0249	4	1		参加型とする
00042	4-0250	3	1		同上
00198	4-0251	9	1	ケースメソッドによる教育プログラムであること。	
00044	4-0252	5	1	深く広く、保健福祉分野の考え方を、現場を知ること。	同上
00043	4-0253	3	1		
00213	4-0256	9	1	地域保健業務の実施機関である6か所の保健相談所に主体的に配置し、研修を実施する。	特別な研修ではなく、保健所の役割を理解させること、各種事務事業に参画させることに主眼をおいた。

研修受け入れ 1: H17年度受け入れ予定; 2: 研修協力施設だがH17年度受け入れ未定; 3: 研修協力施設ではない; 4: その他

臨床研修「地域保健」研修(保健所プログラムの特色、重視点、課題、等)

(2005. 4. 5.)

入力番号	施設コード	苦心点、課題	その他	備考
00051	4-0211			
00050	4-0220	保健所長以外のスタッフの研修が不十分なため研修がスムーズにいくか不安がある。又指導医は保健所長1名のため、負担がかかりすぎる。	公衆衛生を理解していただくために積極的に取り組む予定です。	
00028	4-0222	県型保健所、市型保健所が直接関係していない事業もプログラムに含めているが、公衆衛生活動は、保健所がインシテイクをとり、保健所事業とその関連事業から総合的に理解する上で重要だと判断した。	※添付したテキストは暫定版であり、概要は変更されないが、字句や文書表現等の修正はあり得る。	
00188	4-0224			新医師臨床研修「地域保健」医療(保健所)研修テキスト(暫定版)静岡県保健所長会作成(H16年7月)に基づいて実施して
00093	4-0228	1)研修医の処遇や事故等の扱いについて調整が必要でした。2)研修医を受け入れるにあたり、保健所の体制整備・特に専任の担当者充てることが、実質的に不可能で具体的になっていない		具体的なものはまだない
00127	4-0229	指導者としての人員配置が不可能で、日常業務の時間が使われてしまう。季節的引継業務が異なる事があるし、計画を立てにくい。		
00013	4-0232			
00264	4-0233	所全体で研修をうけ入れるための体制づくり	研修医の評価方法に加え、研修そのものの評価をどのように行なうか、現在検討中。	
00244	4-0235			
00045	4-0238	1週間コースの研修は、以前の医学生研修と同程度の内容となってしまう。	通常の業務をこなしながら、充実した研修を提供するのは非常に困難である。	
00201	4-0240	1か月と研修期間は短く、また保健所および保健センターの事業は月1〜2回というものが多く、主体的に医師として従事してもらうことが困難		
00142	4-0241	・異なった病院から年間30名の実習生受け入れがあり、しかも1ヶ月保健所と1週間(あと3週は地域医療)の希望があり、カリキュラム作成に苦労した。		
00197	4-0243	・つきつきりで研修医に対応できない可能性がある。・事業が全くない日のプログラム作成が困難。・行政のしくみの中で研修医が保健所に来ることへの理解が職員の中で乏し		
00114	4-0244	特別区23区全体の受け入れを共通化するため添付の様な業務手引を作成した。		
00041	4-0245	昭和大学公衆衛生で作成		
00200	4-0249	保健所の事業日と研修プログラムと日程調整		
00042	4-0250	プログラム作成のために2004.7.27〜30まで国立保健医療科学院での臨床研修指導医研修に参加した。		
00198	4-0251	科学院での臨床研修指導医研修に参加した。		
00044	4-0252	医師会との連携の調整		
00043	4-0253	関係機関との調整		
00213	4-0256	1人1か月、年間19人を3か所の病院から受け入れる予定だが、各病院との連絡調整および保健所内の受け入れ体制づくり等の合意形成が大変だった。	①プログラム内容を精査向上させること。②研修指導者の拡大充実に努めること。③研修費用の病院への負担金請求を実施すること。	スケジュール表・研修計画を添付 本庁:所長、予防課長、医療主査(各1名) 出先:6か所の保健相談所長(各1名)

研修受け入れ 1:H17年度受け入れ予定;2:研修協力施設だがH17年度受け入れ未定;3:研修協力施設ではない;4:その他

臨床研修「地域保健」研修(保健所プログラム)の特色、重視点、課題、等)

(2005. 4. 5.)

入力番号	施設コード	医師研修数	1ヶ月以上の研修受入	研修プログラムの特色	実施計画における重視点
00245	4-0257	8	1	研修プログラムを作成するにあたり、当所より地区医師会の協力を得てプログラムを組んだ。1か月の前半を保健所で、行政側に立った地域保健の実態を経験し、後半を医師会の会員施設で、地域医療の要態について体験させ、地域保健・医療の現状を多角的に見られるようにしている。	医師として本格的に従事しはじめたからでは経験できない、医業衛生、環境衛生、食品衛生、及び精神保健についてもプログラムに取り入れた。
00147	4-0258	6	1	講義よりも実地を主体とし、区民に多く関わっていただくこと	バリエーションのあること。医療機関では学べないが、臨床医となっても必ず役に立つ体験
00159	4-0259	4	1	座学研修を極力おさえ、実務体験主体の参加型のカリキュラムにしたこと。	同上
00284	4-0261	1	1	具体的なプログラムは米作成である。全体的なモデルプログラム(案)を基本にする予定である。	
00089	4-0262	3	1	2週間の受け入れ	
00143	4-0263	1	1		
00057	4-0264	2	1	中核市の保健所であり、市町村事業も実施しているので、それもプログラムに入れた。	県の厚生センターとの整合性、市町村事業
00059	4-0266	2	1	希望があれば受け入れられるが、今年には希望がない	本人の興味がどこにあるか、満足度を高くするプログラム
00259	4-0270	2	1	管理種、臨床研修病院にて実施されるプログラムなので、「地域保健医療」研修1ヶ月のうち1週間分を当保健所で担当予定で	現場重視
00060	4-0271	1	1	保健所での研修期間が1週間であり、座学が1/2、残り1/2の時間で、立入り調査見学、同行訪問やケーススタディ(感染症集団発生、食中毒)を計画している。	健康福祉センター(保健所及び福祉事務所)の業務と役割を理解する。結核・感染症対策を理解し、感染症診断時及びその後の対応を身につける。医業・医薬品の安全確保を理解し、医療機関、薬局等の監視を経験する。食品衛生について理解し、ケーススタディにより食中毒発生時の公衆衛生学の対応を経験する。
00107	4-0273	1	1	現在検討中であるが、「健康危機管理」、「医師として届出が必要」書類は入れてゆきたいと考えている。	将来地域で働く医師として、地域の中で果たす役割、責任が分かる様な研修
00234	4-0276	1	1	保健所の対人、対物業務全体について研修し、地域保健の重要性、特に健康危機管理及び疾病予防を中心にする。	受付業務、立入検査業務など、対人交渉業務を経験することにより、臨床におけるインフォームドコンセントを実施する場合の一助にする。
00095	4-0278	1	1	未定	未定
00058	4-0281	1	1	市保健センター等関係機関と連携して実際の業務について担当について知ってもらう。	
00212	4-0282	1	1	2病院のうち、現在1病院の研修は5日間の依頼を受けております。	現在、具体策なし
00302	4-0283	3	1	3	
00167	4-0284	1	1	市が設置する保健所の特色を生かし、保健所特有の業務から市町村業務まで幅広く理解、体験させる。	実体性を重視する。将来臨床医となった際に役立って◆。
00298	4-0285	1	1	座学を少くし、より実践的な内容を目指す	保健所業務の内容を理解し、連携の重要性を認識してもらう。また、医療給付の受付などを通じて患者家族の表情を

研修受け入れ 1: H17年度受け入れ予定; 2: 研修協力施設だがH17年度受け入れ未定; 3: 研修協力施設ではない; 4: その他

臨床研修「地域保健」研修(保健所プログラムの特色、重視点、課題、等)

(2005. 4. 5.)

入力番号	施設コード	苦心点、課題	その他	備考
00245	4-0257	歴や計画の都合上、毎日事業があるわけではなく、また、各課との日程調整等に苦心した。また、研修医の評価の仕方、特に行動目標については、国の地域保健・医療に関する目標の設定がうまく過ぎて、具体的に設定するのに苦慮した。		
00147	4-0258	各課にまたぐプログラムをいかに効率よく体験していただくか。内容によりばらつきがでてしまった。		現在作成中のため今回は同封できません。
00159	4-0259	区民の個人情報保護について		
00284	4-0261	厚生センターの各種事業は実施時期い片寄りがあるものがあり、研修期間にうまく取込むことが難しいものがあった。		
00089	4-0262			
00143	4-0263			
00057	4-0264			
00059	4-0266	研修医に対応できる職種が医師以外にはいない。質の担保をどうやって少いHICの医師とするか、頭が痛い	初めての経験でお手本なし、まさにcreativeな仕事です。	まだできていなかったので同封できません。
00259	4-0270	県型保健所として協定書作成など第一歩から開始する必要があった。向か難型を示してもらえるとよかった。	新医師卒後、臨床研修「地域保健・医療」保健所研修ノートをテキストとして使用の予定。保健所の個別行動に合わせて日程を調整する。	
00060	4-0271			
00107	4-0273	わずか1週間の研修の中で、保健所の役割を理解して貰うのが、地域で働く医師としての実務能力を(少しでも)つけさせるのが悩むところです。保健所業務という公務にどれだけ携わせるのが責任の面からなかなか難しいところがある	1週間という短い研修の中で研修内容を絞り込むのがなかなか難しい。	1.2については現在検討中ですので資料としてはありません。3.についても特段現在はありません。
00234	4-0276		今年度(17年度)から実施するものであり、実施結果をみて再検討したい。	プログラムについては、検討中
00095	4-0278	未定		
00058	4-0281			
00212	4-0282	同上	平成17年7月からの受入れのため、具体的計画がありませんので、お許し下さい。	
00302	4-0283	プログラムの詳細に4月に入ってから作成するため、その時期以降に問題点が出てくるものと思われる。(研修医受け入れは5月から)テーマ・メニューが◆、時間◆と思われる。		
00167	4-0284	各課との実施日の調整。		
00298	4-0285			

研修受け入れ 1: H17年度受け入れ予定; 2: 研修協力施設がH17年度受け入れ未定; 3: 研修協力施設ではない; 4: その他

臨床研修「地域保健」研修(保健所プログラムの特色、重視点、課題、等)

(2005. 4. 5.)

入力番号	施設コード	医師研修人数	1ヶ月以上の研修	研修プログラムの特色	実施計画における重視点
00185	4-0289	1	1	研修プログラムがまだ決っていない。	
00207	4-0290	2	1	当施設の中及び担当ですべて対応可能とした。	現場での実践を重視した。
00020	4-0292	1	1	作成中	作成中
00117	4-0295	1	1	業務一般について	結核審査会を日程に入れる
00180	4-0297	2	1	当市保健所は中核市保健所から市役所本庁であるため単なる保健所研修ではなく地域保健全体について学ぶことができ	単なる見学の終わらないようにしたいと考えている。
00238	4-0298	1	1		
00173	4-0307	1	1	地域に密着した保健活動を実践に経験できること	講義中心ではなく保健所事業に従事するなど体験型、問題解決型の研修を目指した
00100	4-0317	1	1	サービスの受け手である研修医のニーズに合わせた柔軟なプログラムを提供。	保健所研修を希望した7名の研修医に対して、それぞれのニーズに応じたプログラム作成を予定しています。
00116	4-0321	2	1	現在は1か月以内の研修受け入れ予定だが、研修医の希望があれば、1か月以上の研修	できるだけ、講義ではなく、実際の現場を体験し、地域保健福祉のために、医師として何が出来るか考える機会を持たせるという点を重視し、研修プログラムを実施する予定。
00262	4-0327	1	1	保健所3週間、診療所1週間の合計1か月間の研修3週間のうち、1週間は保健行政関連法規等の学習とし、2週間は、科目を選択させることとした。	管内の市保健センターや保健福祉施設等との連携を計り、できる限り実習(対人的係わりのある研修)になるよう計画している。
00300	4-0329	1	1	地域保健の体系を理解するため、研修項目をユニット化した集約的なプログラムである。	連続した包括的な保健医療の理解を得る。
00175	4-0330	1	1	4W間のうち、1Wを地域医療研修として管内の診療所で研修を行う点。	座学ではなく、行動する研修内容にした点。
00102	4-0331	1	1	当面の間1ヶ月で調整されている	地域の特色を生かしたプログラムを立てた。当所では老人保健を重視した。
00064	4-0333	3	1	研修日程が5日間と短く、見学中止のプログラムでは、研修医の学びが、中途半端になる可能性があるため、研修医ごとにテーマを設定を行い、テーマに関する研修、研究、まとめを行い、最終日の報告会と意見交換により研修医間の情報共有を	行政機関である保健所の役割を理解する。公衆衛生を推進するにあたり、地域ネットワークの重要性と医師の役割を理解する
00182	4-0338	2	1	1. 1週間のみ実施。2. サービス業務(母子保健。)指導業務(結核)規制業務(対事業所)があるが医師とかわる前者を研修する。3. 実務の見学と、課題を与えて勉強させる事の2つをさせる。(例えば病院内での結核患者発生対応についてなど)	医療とは対象者が少数の病人であり、診断、治療、経過観察も短いサイクルで実施する事である。保健とは対象者が非常に多数の健康人であり1次2次3次予防を行う事である。(保健所では1次予防がほとんどですべて。2次は市町。3次は事業所が対応)そして非常に長いサイクルで経過観察することである。
00109	4-0343	2	1	別紙1研修ノートには東京都全保健所統一したものである。	

研修受け入れ 1: H17年度受け入れ予定; 2: 研修協力施設だがH17年度受け入れ未定; 3: 研修協力施設ではない; 4: その他

臨床研修「地域保健」研修(保健所プログラムの特色、重視点、課題、等)

(2005. 4. 5.)

入力番号	施設コード	苦心点、課題	その他	備考
00185	4-0289			
00207	4-0290	・保健所で経験できる業務が少なくなっている。いつ発生するかわからない有事対応が多くなっておりその対応を計画作成中	医師が直接、全般を指導できない。	
00020	4-0292			
00117	4-0295	保健所職員が不足しており十分に研修ができない。	研修医が来ても医師は1人で支所長業務であり、出張も多く、対応できない。職員も不足しており、場合によっては対応できるスタッフがいなくて、自習ということ	
00180	4-0297	日程調整、各担当課との調整。		
00238	4-0298			4月に詳細を作成する予定です。
00173	4-0307	通常の保健所事業の流れを乱すことなく多くの事業を経験する点を苦心した。		
00100	4-0317	座字中心とならずに実習etc保健所の現場業務を通じてプログラムを計画する必要性があった。	保健所研修の重要性、意義は認めますが、人材削減の中で研修医に十分な指導ができるかが否かが課題で	
00116	4-0321	受け入れ予定研修医に事前アンケートをとったが、保健所の業務内容や、地域保健についての基礎知識が非常に乏しく、研修実施への不安がある。	H17年5月から、研修医受け入れが開始のため現在準備中です。	
00262	4-0327	実際の窓口業務等の対人業務を多く経験させたいが、身分の問題(単なる研修生)があり、そのリスクを考えるとひかえめなプログラムにならざるをえない。		
00300	4-0329	研修を受けるに際し、常勤医師は保健所員1名であり、より充実した研修受け入れ体制の確立には複数の常勤医師が必要である。		
00175	4-0330	保健所事業は年間を通じて様々なことが行われており、研修時期により内容が異なるため、事前具体的なプログラムを提示できない。従って、添付のものもあくまでも基本型		
00102	4-0331	1年以上前から関係機関(医師会、管内病院、市役所、地方衛生検査所、老人ホーム、老健施設、下水道施設、食肉衛生検査所(と場)動物保健管理センター、自衛隊検診所など)と調整をしてきたこと。	協力機関に理解して頂くことが非常に重要であり、卒後の研修の今後を左右するかもしれない。	
00064	4-0333	短期間では保健所の業務全般の体験や理解が困難である点		
00182	4-0338	研修医のほとんどすべては医療に進む。ただし、少子高齢化、核家族化の21世紀は保健の充実がないと、医療のみでは財政破綻する。したがってすべての医療に進む医師が保健のごく一部を占める短い期間でも体験するのは良い事だ。また保健に進む医師も、はじめから保健のみではなく医療の経験もぜひ必要なので研修期間中に医療を経験して欲しい。又、保健は対象者があまりに多いので実施する事が法律で概ね限定される事も理解してもらいたい。		
00109	4-0343			兼職1人を含む

研修受け入れ 1:H17年度受け入れ予定;2:研修協力施設だがH17年度受け入れ未定;3:研修協力施設ではない;4:その他

臨床研修「地域保健」研修(保健所プログラム)の特色、重視点、課題、等)

(2005. 4. 5.)

入力番号	施設コード	医師研修人数	1ヶ月以上の研修受入	研修プログラムの特色	実施計画における重視点
00210	4-0345	2	1	17年度10病院を11保健所で分担今後6この方式をとるため共通のノートを作成研修生と各保健所間の確認事項とし、これを参考として評価にもっていくこととした	京都市は各区役所の傘下にあつて保健部(保健所)としてつづ、保健所業務(保健◆生推進室+11保健所)とセンター業務一端づつを担当するため地域とセンター業務と保健所業務の一連の流れのなかの役割を知ってほしいと考えた
00065	4-0346	2	1	京都市として、策定しているため市内11保健所はすべて同じ(※この件については京都市役所健康増進課(075-222-3411)にお問い合わせ願いたい。)	
00108	4-0349	4	1	県型保健所、市町村保健センター両方の機能を持つ公衆衛生に關係する業務を幅広く見聞、経験出来、その重要性について理解を深める。	参加、体験出来る業務を出来る丈多くする。
00099	4-0350	3	1	母子保健、精神保健、難病対策、結核感染症等の地域保健と、健康づくり、医事さらに、対物サービストと、保健所全般の業務を座学ではなく、スタツプとして参加してもらう予定。	座学でなく、スタツプとして参加する点。カリキュラムは基本的に、実務担当者が作制する点。
00120	4-0351	2	1	大阪府全体でカリキュラム集を作成、それに則つてプログラムを作成する予定	
00239	4-0353	2	1	可能な場合には、研修医の意向等もふまえて専門コースを設ける。	研修医の意向も可能な範囲で尊重する。事業等への参加(座学より実学)。保健と医療をつなぐ第一歩は、届出であるが、そのリフトがない。(可能な範囲で作成した)
00222	4-0359	2	1	講義を少なくし保健師との同伴訪問や面接相談、資料作成などの実習などを多くする。一週間単位で各グループに配属し、スタツプと多くの行動を共にする。	保健所の仕事が終わる臨床医になつたらうこと。特に感染症、疫中毒対策や各種公費負担制度などに理解を深めること。研修の目的をはつきりとし、評価をきちんとすること。
00061	4-0361	3	1	結核対策、感染症対策は必須と考えています。その他は研修医の希望を考慮して、あるテーマに焦点をおいてもよいと考えています。	できるだけ、講義形式(座学)を避けて、医師として実践できる内容をかざしています。
00194	4-0363	4	1	健康危機管理をテーマにした。	感染症、監視業務を中心に計画した。講義をきくだけの型の研修にならないよう努めた。
00170	4-0365	3	1	当市の結核事情は全国的に見ても決して良好とは言えず、患者管理の充実、強化が求められている。そういった結核事情及び対策を理解することは地域医療にとって重要と考え比較的時間を割いている。	
00066	4-0369	1	1		本庁において検討中
00151	4-0370		1	全県共通の研修テキスト等を現在、作成中である。	
00119	4-0374	1	1	「地域保健」研修として2週間の受け入れを予定している	所内での講義を中心とせず、家庭訪問や地域活動実習等参加型のプログラム(案)とした。各々な保健医療福祉制度や医師としての届出が求められる疾病と地域ごとの対策を学ぶ場
00291	4-0379		1		
00103	4-0380	1	1	保健所の役割、法的根拠を理解させ、届出等を適切に記載することが身につけられるよう心掛けた。	各項目に臨床の視点を記載したテキストを作成し、具体的事例を例示し、臨床を地域保健の関連について興味を持つよう心掛けた。

研修受け入れ 1: H17年度受け入れ予定: 2: 研修協力施設だがH17年度受け入れ未定: 3: 研修協力施設ではない: 4: その他

臨床研修「地域保健」研修(保健所プログラム)の特色、重視点、課題、等)

(2005. 4. 5.)

入力番号	施設コード	苦心点、課題	その他	備考
00210	4-0345	各研修医の関心ある実習内容が各々異なるなか、基準としてせひ知ってほしいことと各研修医の要望(まえ更に細かい事業(テーマをもって訪問相談監視同行など)の二重としたそれを11保健所でお◆よそ足なみそえられよう所長会で。また保健所一各々の病院と話し合いを続		
00065	4-0346			京都市として、策定しているため市内11保健所はすべて同じ(※この件については京都市役所健康増進課(075-222-3411)にお問い合わせ下さい。)
00108	4-0349	京都市内で統一された形式で対応するための調整。		本所2 支所各1×2
00099	4-0350	市町村等の関係機関との調整。1カ月スツツとして参加出来るプログラムの作製の困難さ。例、具体的な事業がない日のカリキュラム調整等。	プログラム資料については、大阪府保健所ではカリキュラム集を作製している。当保健所独自のものも作製しているが、現在のところ完成していない。そのため、今回は資料の添付はなし。	
00120	4-0351			大阪府保健所医師臨床研修カリキュラム集(案)
00239	4-0353	1週間以上継続して保健所で研修を行う場合、工夫の必要性と担当者の負担の大きさが危惧される。		
00222	4-0359	研修医は保健所での研修をしたいという希望が多かったが、大学の系列病院関連施設への派遣が優先されたため、研修に来る人が激減したと聞いている。		
00061	4-0361	訪問(家庭)においては、特に虐待のケースなどは、先方の同意が得られない。関係施設(児童相談所や市保健センター、老人福祉施設など)での実習を依頼するにあたっての調整や責任問題など	研修医にもインターネットに接続できるパソコンが必要。かなりの割合で医師がつきまきりならざるを得ない(とくにケースマネジメントを用いる場合)。空き時間(1時間程度)の有効な活用のしかたがむずかしい。机などの場所の確保が困難	
00194	4-0363	・当所には検査課があるため最近検査実習(腸管系細菌O157etcの培養測定)もくみ入れた。・全日の予定を作成したが、結果的には総ばね的なプログラムとなった。	研修教材(X-Pケースetc)が必要	
00170	4-0365			
00066	4-0369		病院が計画(希望)する保健所での研修期間と保健所が予定する期間との日程調整	本庁において検討中
00151	4-0370			
00119	4-0374	現在は(案)の段階であり、17年度に入り業業日程にあわせ、具体的なプログラムを作成する予定である。		
00291	4-0379			
00103	4-0380			

研修受け入れ 1: H17年度受け入れ予定; 2: 研修協力施設だがH17年度受け入れ未定; 3: 研修協力施設ではない; 4: その他

臨床研修「地域保健」研修(保健所プログラムの特色、重視点、課題、等)

(2005. 4. 5.)

入力番号	施設コード	医師研修数	1ヶ月以上の研修受入	研修プログラムの特色	実施計画における重視点
00163	4-0388	1	1	現在研修プログラムを検討中	
00217	4-0393	7	1	保健所プログラムの中に5つの事業別ユニットを作成すると共に、当市の重点施設である結核対策を各ユニットに取り入れ兵庫県下の各保健所長他関係者で構成されるテキスト作成委員会で作成される研修テキストを使用予定。市独自では作研修プログラムについては「兵庫県医師臨床実習研修推進協議会」において基本的事項について協議されることとなり、その指導等に基づいて作成する予定である。	訓練、見学を減らし実務研修を主眼とした 受入れ期間中、出来るだけ多くの事業を研修、習得できるように配慮した。
00092	4-0396	2	1	研修内容として1~15の分野を中心として研修予定している。その時の事例により多少変わってくる(時期、季節により)	同上
00263	4-0397	2	1	県内保健所統一理念。目標設定、専用テキスト、専用ホームページ、専用メールマガジンを整備	重点項目は必ず研修項目に取り入れられるよう努力していきたい。(資料添付いたします。)3枚 公衆衛生専門医養成を目的とするのではなく、臨床医として必要な、知識技能を、より実践的なプログラムの提供により、習得させる。
00094	4-0398	2	1	臨床医として必要な地域保健分野の知識を身につけてもらうことを前提としています。予防医学、健康危機管理に重点をおき、地域とのつながりを学んでいただけよう考えています。	本人(研修医)の希望を中心に、プログラムを作成しています。また、様々な関係機関にも御協力願ひ、医師として、病院では体験できない計画も盛り込んでいます。
00282	4-0400	2	1	中核市保健所、本年4月1日、山間2村との合併あり、保健センター、僻地医療、他県の精神保健福祉センター、保健環境研究センター等幅広い研修を計画している、また研修医の希望する領域に重点をおいた希望に沿えるものにした、原則は所長会等の指針をベースにした	
00202	4-0402	2	1		
00062	4-0405	1	1		
00224	4-0406	1	1	テーマを「保健所各種事業の評価、等」として公衆衛生行政の第一線機関である保健所の役割を理解してもらうこととした。	健康づくり、ヘルスプロモーションを中心として保健所各種事業を理解してもらうようにした。
00118	4-0407	1	1	各分野を研修生が1~3Wコースで選択する。	地域保健を理解してくれる医師を増やすこと。
00246	4-0408	1	1	まだ完成していないが和歌山県保健所長会として標準マニュアルを準備中である。	までできていない。
00139	4-0410	4	1	母子保健及び結核対策を推奨ユニットとし、事前にアンケート調査し2W~3Wの研修期間中に2~3ユニットを研修できるようにした。危機管理ユニットと感染症サブユニットは、義務ユニットとし、全研修医が研修することとした。	実習を主体とし、研修項目を絞り込み、主体的に自立的に研修できる内容を重視した。
00233	4-0413	2	1	1ヶ月のプログラムしか準備していないが、2ヶ月希望者が1名あり、本人と協議しながら実施する予定	将来、臨床医療の現場で働く医師を想定し、臨床医療と連携を意識し、保健所以外の研修も多く取り入れた。
00160	4-0416	1	1	中山間地の保健所でプライマリ医療の確保にも困難を極めているので地域医療の確保という視点を重視したい。あわせて家庭医の役割について理解をしてもらいたい。具体的プログラムは未定です。	
00070	4-0420	1	1	実践課題中心にくむ予定	同上

研修受け入れ 1: H17年度受け入れ予定; 2: 研修協力施設だがH17年度受け入れ未定; 3: 研修協力施設ではない; 4: その他

臨床研修「地域保健」研修(保健所プログラムの特色、重視点、課題、等)

(2005. 4. 5.)

入力番号	施設コード	苦心点、課題	その他	備考
00163	4-0388			
00217	4-0393	研修医に対して希望ユニット、将来の選択料等について調査し、個人別研修ユニットを作成した点。		4月以降4人
00251	4-0395	臨床研修病院の研修希望時期と、受入れ側(保健所)の希望がかみ合わず、その調整に苦勞した。		
00092	4-0396	同上		
00263	4-0397	保健所業務が多種多様であり、又、法改正もあり、1か月では全期は無理で苦心した。	12人を受け入れる予定であるので、2人で6グループとし、6か月間となった。	
00094	4-0398	医学生とは異なる研修内容となる。研修医の希望のプログラムの反映方法、期間中の民間医療機関での研修・医療行為の実施、責任問題(医療事故発生時の)		
00282	4-0400	関係機関のご協力、等保健所は面積は広いものの人口が少ないので、ケースが少ないこと。		Q7 県保健所全体で研修目標等作成したため同封できません。
00202	4-0402		プログラム等奈良県で統一したものにしました。共同作業です。県保健所のご意見も参考にして下さい	
00062	4-0405	実施時期及び期間。1回2週間の2回としたが、現在の保健所スタッフでは長期研修は難しい。		事業概要
00224	4-0406	保健所の事業は各課多岐にわたっている中でケースマネジメント等も集中的に作成したかったが保健所を理解してもらい上でどうしてもはぶけない事業を組み込んだところが苦心でした。	短期間で臨床研修の一部としての「地域保健・医療」研修が将来にわたり研修医にとって役立つようにとは思いますが、反省と実践を通して実のあるものにしていきたいと考えています。	
00118	4-0407	医師が当所に1人しかいないこと。		
00246	4-0408	ケース・マネジメントによるシミュレーション課題の作成	佐川便による集配は研究室の有効活用上はメリットが大きいかも知れないが回答者にはたいへん不便である	
00139	4-0410	指導医や指導職員に負担とならないよう配慮した。訪問等の実施にあたっては、交通の便について、課題が残る。(公用車の同乗はよいが、運転させられない)		
00233	4-0413	外部機関との調整に時間を要した。研修医の研修に対する考えがつかみかねる。	研修を受け入れる側への支援が余りにも不十分です。しっかりと研修を実施するには、それなりの体制整備に向けた支援が必要です。	
00160	4-0416			
00070	4-0420		この時期の調査は非常識ではないでしょうか。異動の最中です。	

研修受け入れ 1: H17年度受け入れ予定; 2: 研修協力施設だがH17年度受け入れ未定; 3: 研修協力施設ではない; 4: その他

臨床研修「地域保健」研修(保健所プログラムの特色、重視点、課題、等)

(2005. 4. 5.)

入力番号	施設コード	医師研修人数	1ヶ月以上の研修数	研修プログラムの特色	実施計画における重視点
00132	4-0422	2	1	岡山市保健所と連携して計画している	地域保健衛生活動の実施を体験する。地域保健衛生活動の実践を体験する。
00227	4-0429	1	1	医師が臨床で役立つ公衆衛生知識が自分の力で手に入られるようなプログラム	自主参加、自主勉強ができること
00293	4-0432	2	1	ライオンサイクルのとり出座前期から老年期における1次、2次、3次予防の事業を体系的に計画に取り入れたこと。	関係各課との事前協議を重視し目的や事業内容について理解を深めた。具体的計画作成実施について各部署毎に研修責任者を決め質の高い幅広い計画とした。
00084	4-0435	1	1	患者が適切な医療を受けるための支障体制(公費負担医療等の制度)等。結核、食中毒、感染症等への適切な対応を通じて地域の健康危機管理等。安全な医療を実現するための体制等。これらの方針を講義および現地での実習に盛り込み地域保健・医療を必要とする患者とその家族に対して、全人格的に対応するために保健所の役割について理解し実践で	講義と現地研修をバランスよく取り入れること。保健所の業務や地域保健の事等を理解していただく上では、どちらも不可欠のものと考えている。
00140	4-0436	1	1	特にこれといった特色はないと思います。講義形式による保健所業務の説明、監視指導への同行、常設の相談事業への参加、施設見学等を考えています。	
00249	4-0437	1	1	当保健所の通常業務の実体感を通して、健康危機管理を主体とし、ヘルスプロモーションを基盤とした地域保健、健康増進活動、またライオンヘルスケアからリハビリテーション、更に福祉サービスに至るまで、連続した包括的な保健医療福祉を理解できる。	健康障害、疾病予防のための諸施策、及び健康増進や健康づくりのための計画や制度、更に健康危機管理体制の仕組みなどを理解し、実践することにより、医師法第1条(医師の任務)に定める、医師としての地域保健、公衆衛生活動における「態度・技能・知識を身につけられること」に重点を置いた。
00267	4-0437	1	1	当保健所の通常業務の実体感を通して、健康危機管理を主体とし、ヘルスプロモーションを基盤とした地域保健、健康増進活動、またライオンヘルスケアからリハビリテーション、更に福祉サービスに至るまで、連続した包括的な保健医療福祉を理解できる。	ヘルスプロモーションを基本理念とした地域保健、健康増進、福祉サービス(介護保険)に至る幅広い地域保健・医療を理解し、実践してもらうこと。
00195	4-0442	1	1	研修医が公衆衛生活動に関する保健所の多様な業務を理解し、体験できるようにする。又保健所医師の業務だけでなく保健所の技術職、事務職の業務を学び地域保健における医師の役割を理解してもらう。	座学だけでなく、実際に体験できる研修内容を多くすること
00123	4-0448	1	1	精神、難病、感染症を中心に実務面を多く取り入れている。	精神、難病、感染症を中心に実務面を多く取り入れている。
00254	4-0453	2	1		できる限り講義を少なくする。研修医に実際に体験してもらい、医師として活動、発言する場面をつくる。
00071	4-0455	1	1	未だプログラムを作成していないため回答を保留させていただきます。	未だプログラムを作成していないため回答を保留させていただきます。
00257	4-0456	1	1	楽しみながら研修できるように工夫しました。	講義を少なく、実習を重視しました。

研修受け入れ 1: H17年度受け入れ予定; 2: 研修協力施設だがH17年度受け入れ未定; 3: 研修協力施設ではない; 4: その他

臨床研修「地域保健」研修プログラムの特色、重視点、課題、等)

(2005. 4. 5.)

入力番号 施設コード 苦心点、課題	その他	備考
00132 4-0422		
00227 4-0429		
00293 4-0432		
00084 4-0435		
00140 4-0438		
00249 4-0437		
00267 4-0437		
00268 4-0441		
00195 4-0442		実際のカリキュラムについては調整中
00123 4-0448		
00254 4-0453		
00071 4-0455		(具体的なプログラムについては、未作成) ※全国保健所長会作成のものを基本に研修医の希望を聞き、平成17年度に作成す
00257 4-0456		

研修受け入れ 1: H17年度受け入れ予定; 2: 研修協力施設だがH17年度受け入れ未定; 3: 研修協力施設ではない; 4: その他

臨床研修「地域保健」研修(保健所プログラムの特色、重視点、課題、等)

(2005. 4. 5.)

入力番号	施設コード	医師研修人数	1ヶ月以上の研修回数	研修プログラムの特色	実施計画における重視点
00193	4-0460	2	1	2週間の研修とし、コンパクトにまとめた。	地域保健行政の中での医師の役割やその重要性の理解が深められるものとして計画した。
00292	4-0461	2	1	全人的な診療の出来る臨床医として、最低限必要な地域保健・公衆衛生活動に関する基本的な知識、技術の修得を目的として研修を行った。	精養と実習の組み合わせにより理解を深める
00226	4-0466	2	1	臨床医として必要な社会性を身につけさせるため地域活動についても医療との関係を重視した。	へき地診療所、健康センター、老健施設等の実習をくまなくさまざまな医療の形態を経験させる
00270	4-0467	2	1	地域保健に関する多様な業務を理解し、多くのテーマの事業に参加してもらう。	保健所がどんな事業をしているか概要を知ってもらう。研修は各課が担当し、研修指導の仕事を分担。病院研修で見れない仕事をみてもらう。
00269	4-0468	2	1	資料参考	資料参考
00135	4-0470	2	1	資料参考	資料参考
00111	4-0471	2	1	資料参考	資料参考
00271	4-0472	3	1	当所は、中核市保健所であるので、老人保健・母子保健等の市町村業務についても幅広く経験できることが特徴である。	上記特色を出せるよう、所内各課の協力を得て様々な業務をバランス良く組みこんだ。
00101	4-0473	1	1	特色ではありませんが、できる限り現場を見てもらうようについております。関係機関(市町村、県出先機関等)の協力を得て見学受入を要請しています。	同上
00146	4-0474	2	1	特色ではありませんが、できる限り現場を見てもらうようについております。関係機関(市町村、県出先機関等)の協力を得て見学受入を要請しています。	同上
00069	4-0485	2	1	県全体で1ヶ月に決めている	保健所と福祉事務所が統合されたので、両方の視点を経験できるものを考えている。
00152	4-0486	2	1		
00295	4-0490	2	1		
00229	4-0492	5	1		保健・福祉分野を幅広く経験してもらうことを重視した
00155	4-0493	1	1		
00079	4-0496	2	1	現在、具体的なプログラムは検討中。	同上
00232	4-0499	2	1	6月から研修医が来る予定なので、新年度に入り研修医の希望を入れ、実務的プログラムを作成予定	
00164	4-0500	2	1	検討中	検討中
00136	4-0506	1	1	特に何かの事業に特化するのではなく、保健所業務の全体像を把握してもらうこととしているが、研修医の希望があれば柔軟に対応することとしている。	保健所や管内市町の日常業務の中から、できるだけ、対人・対物の保健サービスの全般を網羅するよう努めると共に、医療・福祉等の連携するべき、機関、団体等の業務内容の理解を重視した。
00122	4-0507	2	1	医学も大切だが、本研修では実習主体とする(公衆衛生の理論ではなく、公衆衛生の実践の研修)。高度専門技術者としてだけでなく、社会人としての資質を深める研修	別紙1

研修受け入れ 1: H17年度受け入れ予定: 2: 研修協力施設だがH17年度受け入れ未定: 3: 研修協力施設ではない: 4: その他

臨床研修「地域保健」研修(保健所プログラムの特色、重視点、課題、等)

(2005. 4. 5.)

入力番号	施設コード	苦心点、課題	その他	備考
00193	4-0460	・保健所だけの研修では十分とも言えないため、市町や一部事務組合等での研修も計画している。関係機関との連絡調整・保健師学生、看護学生の実習期間と重複するため、所内のマンパワーの関係もあり、内部の調整。研修は17年度に入ってからであるが、苦慮する可能性がどうか。・業務多化のため、研修医の指導に十分時間をかけられるかどうか。・指導したい研修内容の多くが市町村業務		
00292	4-0461			
00226	4-0466			
00270	4-0467			
00269	4-0468			
00135	4-0470	研修期間中に各課の事業をバランス良く取り入れることに苦心した。	実際の研修時期(6月、9月)に、保健所の各種事業が都合良く、実施され、研修の目的が達成されるかどうか難しいところがある。	
00111	4-0471	資料参考	資料参考	
00271	4-0472	研修指導者への負担が過大となりそうであることが、問題である。		
00101	4-0473		新医師臨床研修「地域保健・医療」の効果的な研修の在り方に関する研究報告書(一色学分担事業者)を参考とする予定である。	
00146	4-0474	活動を見せる、また説明することによって追われその必要性、現在の問題点を教えることを意識しないと、実習生の関心を持たれないことを経験しており、留意しています。		
00069	4-0485	研修の目的を明確にし、SBOS、LS等を体系づけるのに苦労した。職員の意識づけを苦労している。		
00152	4-0486			
00295	4-0490		①、②、③、④については、県で統一したプログラムを作成していますので福岡県保健福祉部医療指導課に問合せ下さい。	
00229	4-0492	分野を限定して、医師の実施している業務だけ研修するほうが良さそうだが、調整ができていない点		
00155	4-0493			
00079	4-0496	同上		現在、具体的なプログラムを検討中。
00232	4-0499			
00164	4-0500	検討中		※プログラム検討中
00136	4-0506	保健所の事業計画と研修計画カリキュラムの整合性を計ることかかなり難しい。医療監視員、精神保健福祉職員、感染症予防職員、食品衛生監視員の証等の身分証票が必要な現場への立入には、対象者の了解が必要となる。		
00122	4-0507	別紙2		

研修受け入れ 1: H17年度受け入れ予定; 2: 研修協力施設だがH17年度受け入れ未定; 3: 研修協力施設ではない; 4: その他